



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 株式会社 jig.jp 上場取引所 東
 コード番号 5244 URL https://www.jig.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 川股 将
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 田中 雄一郎 TEL 03-6824-9561
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	11,201	9.3	1,604	4.3	1,478	3.9	929	17.7
2025年3月期第3四半期	10,244	13.1	1,538	19.0	1,422	8.4	789	△9.1

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 929百万円 (17.7%) 2025年3月期第3四半期 789百万円 (△9.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	22.27	—
2025年3月期第3四半期	18.78	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	7,330	4,798	65.5
2025年3月期	6,754	4,095	60.6

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 4,798百万円 2025年3月期 4,095百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	2.59	2.59
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				2.93	2.93

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	15,200	10.2	2,115	5.1	1,915	3.0	1,220	13.2	29.01

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有
新規 1社 (社名) 株式会社アンビリアル

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期3Q	42,568,400株	2025年3月期	42,568,400株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	1,360,200株	2025年3月期	900,000株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期3Q	41,736,226株	2025年3月期3Q	42,027,525株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料における将来の見通しに関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいております。その判断や仮定に内在する不確実性及び事業運営や内外の状況変化により、実際に生じる結果が予測内容とは実質的に異なる可能性があり、当社は将来予測に関するいかなる内容についても、その確実性を保証するものではありません。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結損益計算書関係)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、所得・雇用環境が改善する中で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復基調となりました。一方で、米国の政策動向の不確実性、金融資本市場の変動、資源価格の高騰、継続的な物価上昇による消費者マインドの下振れリスク等により、依然として先行き不透明な状況が続いております。

そのような状況の中、当社グループが主に事業展開を行うスマートフォン関連市場においては、2025年4月の内閣府『令和7年3月実施調査結果：消費動向調査』の報告によりますと、2025年3月末の国内スマートフォン世帯普及率は92.2%と高い水準を維持しております。

また、当社がターゲットとする動画投稿・ライブ配信市場は新規利用者の増加や既存利用者による複数サービス併用による利用機会増加を受けて市場規模の成長が継続する中、新たに参入する企業や競合各社における積極的な広告宣伝販促活動、配信ユーザーの囲い込み等が継続し、競争は引き続き激化しております。

このような事業環境のもと、当社グループにおいては、ライブ配信事業の「ふわっち」が前事業年度に引き続き、新たなアイテムや機能の提供等を通じてユーザーへの利便性や満足度を高めつつ、ユーザーエンゲージメントを高めることを企図したサービス内での新たなイベントの開催等を通じてユーザーを飽きさせない施策を定期的に行いました。加えて、獲得効率を意識した効果的な広告宣伝活動を行いました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高11,201,601千円（前年同期比9.3%増加）、営業利益1,604,768千円（前年同期比4.3%増加）、経常利益1,478,302千円（前年同期比3.9%増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益929,498千円（前年同期比17.7%増加）となりました。

なお、当社グループの事業セグメントは、一般消費者向け関連事業と自治体向け・企業向け関連事業であります。一般消費者向け関連事業の全セグメントに占める割合が高く、自治体向け・企業向け関連事業は開示情報としての重要性が乏しいことから、セグメント情報の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び資本の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は7,330,493千円となり、前連結会計年度末より575,547千円の増加となりました。これは主に、現金及び預金の増加240,353千円、売掛金の増加99,408千円、有形固定資産の増加27,453千円、無形固定資産の増加48,605千円、投資有価証券の増加60,884千円、敷金保証金の増加894千円及び繰延税金資産の減少62,027千円によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は2,531,974千円となり、前連結会計年度末より127,213千円の減少となりました。これは主に、未払金の増加182,331千円、未払法人税等の減少285,942千円、未払消費税等の減少17,578千円、ポイント引当金の増加42,574千円、長期借入金の増加9,672千円及び預り保証金の減少30,000千円によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は4,798,518千円となり、前連結会計年度末より702,760千円の増加となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上929,498千円、配当金の支払による107,921千円の支出、譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分により154,594千円増加及び自己株式の取得により261,863千円減少によるものであります。この結果、自己資本比率は65.46%となり、前連結会計年度末の60.63%に比べ、4.83ポイント上昇いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の業績予想については、2025年5月14日に開示した連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,368,673	4,609,027
売掛金	1,203,711	1,303,119
その他	88,975	211,150
流動資産合計	5,661,360	6,123,297
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	461,630	453,681
工具、器具及び備品(純額)	62,297	57,697
土地	36,849	76,853
有形固定資産合計	560,778	588,231
無形固定資産		
商標権	335	246
ソフトウェア	4,734	29,730
のれん	—	23,697
無形固定資産合計	5,069	53,674
投資その他の資産		
投資有価証券	—	60,884
敷金保証金	191,714	192,609
繰延税金資産	335,565	273,537
その他	457	38,258
投資その他の資産合計	527,738	565,289
固定資産合計	1,093,585	1,207,196
資産合計	6,754,946	7,330,493

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	471	434
1年内返済予定の長期借入金	67,104	67,104
未払金	1,195,158	1,377,490
未払法人税等	464,140	178,197
未払消費税等	145,500	127,922
ポイント引当金	382,770	425,345
その他	123,906	95,673
流動負債合計	2,379,052	2,272,166
固定負債		
長期借入金	220,136	229,808
預り保証金	60,000	30,000
固定負債合計	280,136	259,808
負債合計	2,659,188	2,531,974
純資産の部		
株主資本		
資本金	961,631	961,631
資本剰余金	980,984	969,436
利益剰余金	2,411,014	3,232,591
自己株式	△257,872	△365,141
株主資本合計	4,095,757	4,798,518
純資産合計	4,095,757	4,798,518
負債純資産合計	6,754,946	7,330,493

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上高	10,244,940	11,201,601
売上原価	507,558	717,965
売上総利益	9,737,382	10,483,635
販売費及び一般管理費	8,198,401	8,878,867
営業利益	1,538,980	1,604,768
営業外収益		
受取利息	305	4,136
助成金収入	6,445	—
講演料	863	768
ポイント還元収入	1,131	143
業務受託料	830	621
その他	60	161
営業外収益合計	9,637	5,830
営業外費用		
支払利息	1,680	1,616
固定資産除却損	—	15,943
為替差損	2,219	4,095
支払手数料	672	826
株式報酬費用	121,088	107,096
その他	20	2,718
営業外費用合計	125,680	132,296
経常利益	1,422,937	1,478,302
特別利益		
負ののれん発生益	136	160
新株予約権戻入益	1,000	—
特別利益合計	1,136	160
特別損失		
臨時損失	※1 155,981	※1 —
特別損失合計	155,981	—
税金等調整前四半期純利益	1,268,092	1,478,462
法人税、住民税及び事業税	456,940	486,935
法人税等調整額	21,635	62,027
法人税等合計	478,575	548,963
四半期純利益	789,516	929,498
親会社株主に帰属する四半期純利益	789,516	929,498

四半期連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期純利益	789,516	929,498
四半期包括利益	789,516	929,498
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	789,516	929,498

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2025年7月17日開催の取締役会に基づき、譲渡制限付株式として539,800株の自己株式処分を行っております。また、2025年8月13日開催の取締役会決議に基づき、当第3四半期連結累計期間に自己株式1,000,000株の取得を行っております。これらを要因として、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が107,268千円増加しております。これらにより、当第3四半期連結会計期間末において、自己株式が365,141千円となっております。

(四半期連結損益計算書関係)

※1. 臨時損失

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社連結子会社が運営するライブ配信サービス「ふわっち」におけるアイテム購入に関して、特定のユーザーにおいて、購入アイテムの使用後にプラットフォーム側での多数のリファンド(注)(以下、「本事案」という。)が確認されました。本事案に関する当社見解として、リファンド対象となったアイテムは当社サービス内の複数のライブ配信にて正常に使用されていることから当社は履行義務を果たしており、本事案は悪質で不当なリファンドであります。

また、当社は適切なアプリ運営を行い、一切の過失がなく、損害を被ったことから、当社はプラットフォーム及び経済産業省等に本事案を通告するとともに、弁護士及び警察等の関係各所へ相談を実施しており、厳正に対処している状況であります。

上記状況のもと、主に本事案が発覚した2024年7月下旬迄のアイテム購入分を対象として、前第3四半期連結累計期間においてリファンド対象となったアイテム購入分の売上を現時点にて回収の見込みが立っていないことから、同期間に発生した本事案に係る売上未回収分(但し、決済手数料を控除)に相当する155,981千円を臨時損失として特別損失に計上したものであります。

なお、当社は本事案に対する上記を含めた諸対策を講じたことで、本事案の発覚以降においては本事案を防止できている状況であります。

注. リファンドとは、購入したアイテムに関して一定期間内に返金する(払い戻す)ことを意味します。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

当社グループは、一般消費者向け関連事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

当社グループは、一般消費者向け関連事業を主要な事業としており、他の事業セグメントの重要性が乏しいため、記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	17,136千円	34,664千円
のれんの償却額	－千円	4,181千円